

2015年度 成美市民大学 第2期講座

～地域活性化を多角的に考える～

成美大学では市民の皆様を対象とした公開講座を開催いたします。第2期講座は、「地域活性化を多角的に考える」をテーマとして10月に開講します。市民の皆様の生涯学習の推進とともに、なお一層大学を身近に感じていただくことをめざしています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時：10月21日(水) 18:00～20:15

◆会場：成美大学 4号館

お申込み不要
参加無料

5 単元

「里山登山とフィットネストラッキング —ヘルスツーリズムのすすめ—」

講師：成美大学 芦田 信之 教授・博士（医学）

スマートフォンなどを用いてGPSで現在地を表示しながらウォーキングや登山を楽しみ、また、その行動記録をマップ上にトレースすることができるようになってきている。

近くにある里山登山は日帰りのできる自重を用いたフィットネスとして注目されている。福知山は山に囲まれた地であり、健康増進を目的とした里山登山が一つの観光資源となる可能性がある。

【講師プロフィール】

大阪大学医学部助教授、甲子園大学教授を経て、2010年4月より成美大学教授。生物学、診療技術論など担当。2012年地域健康福祉センター所長就任。情報化による地域の活性化も視野に入れた研究を行っている。福知山市出身。



6 単元

「国境を越える多国籍企業に求められる実務対応 —APA取得の対応を中心として—」

講師：成美大学 大城 隼人 助教・博士（法学）

【講師プロフィール】

法学博士、会計学修士の学位を取得。大学院卒業後税理士事務所に勤務。H27年4月より成美大学経営情報学部助教。「日本公認会計士協会学術賞」を受賞。国際租税法、租税回避における法と会計の役割を研究。



近年においてサプライチェーンマネジメントは、大企業のみが行っていることではない。利益を求め、グローバルな事業展開を行う企業も増えている。国や地域によっても、ニーズ等と多様化している。サプライチェーン上の課題を認識したものの解決の予測可能性が確保できない移転価格課税リスクに対応する際、必要不可欠な事前確認を中心に講義を行う。

●その他：次回講座の詳しい内容や講師の紹介は本学HP（<http://uv.seibi-gakuen.ac.jp>）等に掲載します。

【お問い合わせ先】成美大学 地域活性化センター Mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp Fax: 0773-24-7170
Tel: 0773-24-7100（受付時間は平日9～17時）

主 催：成美大学